

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「地域の新たな担い手創出」「地域事業者の人材獲得」「人材事業の担い手育成」の3つに地域単位で取り組む「地域の人事部」運営事業
事業主体 (連絡先)	NPO法人MEGURU 横山暁一 (080-6905-2228 / npo.meguru@gmail.com)
事業区分	(6) オ その他地域の特色、個性を生かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,098,614円 (うち支援金: 824,000円)

事業内容

新型コロナウイルスの影響により地域での暮らしに関心を持つ人材が増えているが、現状増えているのは、首都圏の仕事をもったまま移住する「リモートワーク移住」であり、地域企業への転職や地域で活躍の場を持つとしようとする人が増えていない。上記の人材が地方へ仕事も含めてシフトするためには、①仕事②暮らし③コミュニティの3要素が必要であり、上記を統合して地域への愛着と共に定着を促すことが必要となっている。そこで、自身のキャリアを見つめなおす機会づくりや地域の生活・働き方に触れるツアーを実施しつつ、受け入れ企業となる地域事業者の人事支援並びに支援者となるキャリアコンサルタントのネットワーク構築を実施した。



【イベントの様子】

【目標・ねらい】

- ① 移住希望者への仕事・暮らし・コミュニティの一体提供
- ② 中小企業の人事変革
- ③ キャリアコンサルタント活用

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・中小企業にヒトラボ（イベント）やながの人事室、イベントなどを通じて合計13社に人材支援を実施することが出来た。
- ・ツアー参加者のうち、2名が二拠点居住並びに移住を開始。他3名が検討中となっている。（ターゲットとなる人材は全事業を合わせて36名程度獲得した。
- ・キャリアコンサルタントコミュニティのメンバー数は現在34名となり順調に拡大している。
- ・各種イベントの開催により、合計100名以上の方々に参加いただくことが出来た。

※自己評価【C】

【理由】

- ・移住希望者獲得やイベント参加者獲得は予定通り実施できた
- ・新型コロナウイルスの影響や法人顧客との調整難航等で事業計画、実施に遅れが生じた

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

2年目事業として、1年目時点よりも規模や内容共に拡大・ブラッシュアップして実施することが出来た。今後は、より自走化に向けたマネタイズポイントの設計や法人顧客の拡大、支援ノウハウや支援ネットワーク、支援者育成に力を入れていく。地域でビジネス化しづらい人材事業をしっかりと地域密着で持続可能な形で立ち上げるべく、3年目以降はより事業の実績構築やネットワークづくりに力を入れ、地域ぐるみで法人の人的資本経営を推進する人事支援や個人のキャリア自律を推進するキャリア支援に力を入れていく、

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある